

令和 4 年 4 月に向けた 市内西・中央地域における待機児童への対応について

1 現状

(1) 就学前児童数

西地域では 4 年連続、中央地域では 6 年連続で減少した。

(2) 待機児童数 ※カッコ内は、前年度比

西地域、中央地域での合計待機児童数は、0 歳児 0 人（△ 6 人）、1 歳児 2 5 人（△ 1 7 人）、2 歳児 9 人（△ 3 人）、3～5 歳児 0 人（△ 2 人）となった。

【図表 1】令和 3 年 4 月 1 日現在 地域別の申込児童数及び待機児童数 (単位: 人)

地域	0 歳児		1 歳児		2 歳児		3 歳児		4・5 歳児		計		就学前 児童数	前年 度比
	申込	待機	申込	待機	申込	待機	申込	待機	申込	待機	申込	待機		
西地域	86	0	120	8	43	5	19	0	8	0	276	13	2,462	△185
中央地域	107	0	151	17	57	4	34	0	7	0	356	21	3,354	△154
東地域	169	1	236	35	95	16	63	0	13	0	576	52	4,012	△76
合計	362	1	507	60	195	25	116	0	28	0	1,208	86	9,828	△415
前年度比												△71	△73	

(3) 私立認可保育園等の定員の空き状況

0 歳児について、西地域では 4 施設 6 人、中央地域では 3 施設 5 人の空きが生じている。

2 令和 4 年 4 月の見込み

0 歳児について、引き続き、待機児童数は 0 人であるとともに、私立認可保育園等の定員に空きが生じる見込みである。

1 歳児について、待機児童数は東地域ほどではないものの一定程度発生し、待機児童解消に至らない見込みである。

3 対応

公立保育園「上宿保育園」及び「仲町保育園」の募集する際の定員を図表 2 のとおり変更する。

具体的には、0 歳児の定員を縮小し、私立認可保育園等（0 歳児）の定員の空きを解消することで運営を支援する。また、1 歳児の定員を拡充し、待機児童対策を図っていく。

【図表 2】公立保育園の募集する際の定員変更

施設	0 歳児 (縮小)		1 歳児 (拡充)	
	新	旧	新	旧
上宿保育園	6 人	9 人	18 人	15 人
仲町保育園	6 人	9 人	16 人	13 人

4 その他（東地域について）

- ・就学前児童数が、これまでの微増から減少に転じた（△ 7 6 人）。
- ・待機児童数は、5 2 人（△ 4 5 人）となった。
- ・令和 2 年 9 月策定「小平市待機児童解消に向けた緊急対策（令和 3～7 年度）」のとおり令和 4 年 4 月に 3 園開園予定である。